



## 2024年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

2023年11月9日

上場会社名 関西ペイント株式会社  
コード番号 4613 URL <https://www.kansai.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務本部 財務企画部長  
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日  
四半期決算補足説明資料作成の有無:有  
四半期決算説明会開催の有無 :有

上場取引所 東

(氏名)毛利 訓士  
(氏名)丸山 和秀  
TEL 06-6203-5533  
配当支払開始予定日 2023年12月4日

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	274,005	9.3	25,734	63.3	32,084	52.5	46,452	275.5
2023年3月期第2四半期	250,700	23.3	15,762	△6.4	21,041	1.3	12,371	7.7

(注)包括利益 2024年3月期第2四半期 50,179百万円(28.8%) 2023年3月期第2四半期 38,971百万円(46.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	204.25	—
2023年3月期第2四半期	49.81	48.21

#### (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	673,460	389,394	47.8
2023年3月期	671,954	353,020	43.6

(参考)自己資本 2024年3月期第2四半期 321,745百万円 2023年3月期 292,910百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2024年3月期	—	18.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	555,000	9.0	45,000	40.3	49,000	21.8	57,000	126.2	251.27

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無:有

※ 注記事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |    |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | :無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | :無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | :無 |
| ④ 修正再表示              | :無 |

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	238,623,270株	2023年3月期	272,623,270株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	12,454,427株	2023年3月期	42,115,208株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	227,434,526株	2023年3月期2Q	248,362,592株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	10
(セグメント情報) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当期における世界経済は供給制約の緩和やインフレ率の鈍化の傾向が見られるものの、地政学リスクは依然高まったままで基調的な物価上昇圧力は根強く、欧米を中心に金融引き締めが進展しており、その回復ペースは鈍化しております。そのような状況下、中国においては不動産市況の停滞の影響もありゼロコロナ政策解除後の景気回復は緩やかなペースにとどまっています。欧州においては物価高や利上げによる金融引き締めが景気を下押しする状況が継続しております。その他の地域においては、堅調な内需に支えられ景気は回復基調もしくは持ち直しの動きが見られました。わが国経済は、物価上昇や海外経済の回復ペースの鈍化などの影響を受けつつも、経済活動の正常化を背景に内需を中心に緩やかに持ち直しております。

当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は2,740億5百万円（前年同期比9.3%増）となりました。営業利益は、売上増に伴い販売費用が増加する中で、販売価格への価格転嫁などの利益改善に取り組んだ結果、257億34百万円（前年同期比63.3%増）となりました。経常利益は持分法投資利益や円安の影響による為替差益の増加などにより、320億84百万円（前年同期比52.5%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、政策保有株式縮減に伴う投資有価証券売却益やインドの土地売却に伴う固定資産売却益を計上したことなどにより、464億52百万円（前年同期比275.5%増）となりました。

各セグメントの状況は以下のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、当社グループの経営成績の評価等の検討に使用している主要な経営管理指標を、経常利益から営業利益及び持分法投資損益に変更したことに伴い、セグメント利益も経常利益から営業利益及び持分法投資損益に変更しております。この変更に伴い、前年第2四半期累計期間のセグメント利益も営業利益及び持分法投資損益に変更したうえで比較しております。

#### 《日本》

自動車分野では自動車生産台数が前年を上回り、売上は前年を上回りました。工業分野、建築分野、自動車分野（補修用）及び防食分野では、市況が緩やかに回復するなか、販売価格の改善に取り組んだことなどからトータルで売上は前年を上回りました。船舶分野では、外航船修繕向けの数量増加などにより売上は前年を上回りました。利益は一部の原材料価格が低下してきたことに加え、販売価格の改善に取り組んだことなどから前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は801億47百万円（前年同期比9.0%増）、セグメント利益は100億6百万円（前年同期比110.9%増）となりました。

#### 《インド》

建築分野では販売促進活動を推進するものの、モンスーンの影響による市況の低迷や競争の激化等の影響を受け、売上は前年を下回りました。一方、自動車生産は安定しており販売価格の改善も寄与し、インド全体の売上は前年を上回りました。利益は、一部の原材料価格が低下してきたことに加え、販売価格の改善に継続して取り組んだことなどから前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は710億40百万円（前年同期比4.2%増）、セグメント利益は89億48百万円（前年同期比38.8%増）となりました。

#### 《欧州》

トルコでは、自動車生産台数が前年を上回り、販売価格の改善に取り組んだこともあり、売上は前年を上回りました。その他欧州各国においては、主力の工業分野の売上が堅調に推移したことに加え、販売価格の改善などに取り組んだ結果、売上は前年を上回り、欧州全体としても前年を上回りました。利益はインフレの影響による人件費等のコスト増の影響が大きく、前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は646億85百万円（前年同期比18.8%増）、セグメント利益は13億2百万円（前年同期比19.9%減）となりました。

#### 《アジア》

中国においては、自動車生産台数は前年を上回ったものの主要顧客の需要は伸び悩み、売上は前年を下回りました。タイ、マレーシア及びインドネシアにおいては、自動車生産の回復に加え、販売価格の改善の取り組みにより売上は前年を上回りました。利益は一部の原材料価格が低下してきたことに加え、持分法投資利益も改善したことにより前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は349億67百万円（前年同期比8.7%増）、セグメント利益は56億7百万円（前年同期比78.5%増）となりました。

《アフリカ》

南アフリカ及び近隣諸国の経済は慢性的な電力不足や物価高などの影響で回復が遅れており需要が低迷するなか、販売価格の改善などに取り組みましたが、売上は前年を下回りました。東アフリカ地域では、建築分野において拡販に注力し、売上は堅調に推移しましたが、アフリカ全体の売上は前年をわずかに下回りました。一方で、利益は商品ミックスの改善やコスト削減への取り組みなどにより前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は188億69百万円（前年同期比1.2%減）、セグメント利益は15億42百万円（前年同期比37.4%増）となりました。

《その他》

北米では、自動車生産台数が前年を上回り、売上は前年を上回りました。利益については、売上の増加に伴い営業利益が改善したほか、持分法投資利益も増加したことなどにより、前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は42億96百万円（前年同期比31.3%増）、セグメント利益は11億99百万円（前年同期比148.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態の状況)

① 流動資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産合計は、3,314億88百万円（前連結会計年度末比116億55百万円増）となりました。流動資産の増加は、現金及び預金などが減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産や有価証券などが増加したことによるものであります。

② 固定資産

当第2四半期連結会計期間末における固定資産合計は、3,419億72百万円（前連結会計年度末比101億49百万円減）となりました。固定資産の減少は、有形固定資産や無形固定資産などが増加したものの、投資有価証券などが減少したことによるものであります。

③ 流動負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債合計は、2,323億38百万円（前連結会計年度末比329億93百万円減）となりました。流動負債の減少は、主に短期借入金などが減少したことによるものであります。

④ 固定負債

当第2四半期連結会計期間末における固定負債合計は、517億27百万円（前連結会計年度末比18億74百万円減）となりました。

⑤ 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、3,893億94百万円（前連結会計年度末比363億73百万円増）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ230億64百万円減少し601億99百万円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期比112億54百万円収入が増加し、226億98百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益756億69百万円、減価償却費85億29百万円、仕入債務の増加額66億12百万円、棚卸資産の減少額48億60百万円などの収入、投資有価証券売却損益による支出額325億71百万円、売上債権の増加額161億94百万円、法人税等の支払額124億23百万円、固定資産除売却損益による支出額111億9百万円などの支出によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期比7億67百万円収入が減少し、16億19百万円の収入となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入額366億39百万円、有形固定資産の売却による収入額113億14百万円などの収入、子会社株式の取得による支出額167億34百万円、デリバティブ決済による支出額116億99百万円、有価証券の増加額75億79百万円、有形固定資産の取得による支出額70億22百万円などの支出によるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期比234億39百万円支出が増加し、502億71百万円の支出となりました。これは主に、社債の償還による支出額949億99百万円、短期借入金の減少額371億83百万円、自己株式の取得による支出額90億22百万円などの支出、社債の発行による収入額950億円、長期借入れによる収入額37億60百万円などの収入によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、本日（2023年11月9日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	86,973	64,484
受取手形、売掛金及び契約資産	106,785	128,254
有価証券	8,169	17,535
商品及び製品	54,673	56,310
仕掛品	7,994	8,266
原材料及び貯蔵品	42,942	44,311
その他	16,819	17,023
貸倒引当金	△4,526	△4,697
流動資産合計	319,832	331,488
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	65,465	69,701
その他（純額）	80,844	87,139
有形固定資産合計	146,309	156,841
無形固定資産		
のれん	34,905	36,648
その他	28,842	32,363
無形固定資産合計	63,747	69,011
投資その他の資産		
投資有価証券	89,098	59,502
その他	58,061	62,242
貸倒引当金	△5,094	△5,626
投資その他の資産合計	142,065	116,119
固定資産合計	352,122	341,972
資産合計	671,954	673,460

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	80,999	89,242
短期借入金	73,432	37,692
短期社債	44,999	45,000
未払法人税等	7,760	19,412
賞与引当金	4,930	5,045
その他	53,209	35,946
流動負債合計	265,332	232,338
固定負債		
退職給付に係る負債	7,818	8,316
その他	45,783	43,411
固定負債合計	53,602	51,727
負債合計	318,934	284,066
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	25,658	25,658
資本剰余金	21,056	20,879
利益剰余金	299,019	276,913
自己株式	△79,971	△22,874
株主資本合計	265,762	300,576
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,744	16,523
繰延ヘッジ損益	△2,045	△3,448
為替換算調整勘定	△7,937	4,003
退職給付に係る調整累計額	4,385	4,090
その他の包括利益累計額合計	27,147	21,168
非支配株主持分	60,110	67,649
純資産合計	353,020	389,394
負債純資産合計	671,954	673,460



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	250,700	274,005
売上原価	183,812	190,574
売上総利益	66,887	83,431
販売費及び一般管理費	51,124	57,697
営業利益	15,762	25,734
営業外収益		
受取利息	212	433
受取配当金	923	956
持分法による投資利益	1,831	2,863
為替差益	3,074	3,328
雑収入	880	1,049
営業外収益合計	6,922	8,631
営業外費用		
支払利息	568	783
棚卸資産廃棄損	198	126
正味貨幣持高に係る損失	117	504
雑支出	760	866
営業外費用合計	1,644	2,281
経常利益	21,041	32,084
特別利益		
固定資産売却益	285	11,311
投資有価証券売却益	2,401	32,571
関係会社株式売却益	—	41
子会社清算益	—	22
特別利益合計	2,686	43,947
特別損失		
固定資産除売却損	47	202
投資有価証券売却損	2	41
投資有価証券評価損	—	7
子会社清算損	—	101
早期割増退職金	12	8
特別損失合計	62	361
税金等調整前四半期純利益	23,665	75,669
法人税等	9,050	23,800
四半期純利益	14,615	51,868
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,243	5,416
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,371	46,452

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	14,615	51,868
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,718	△19,429
繰延ヘッジ損益	1,196	△1,425
為替換算調整勘定	24,119	14,683
退職給付に係る調整額	△348	△295
持分法適用会社に対する持分相当額	6,108	4,776
その他の包括利益合計	24,356	△1,689
四半期包括利益	38,971	50,179
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	30,165	40,473
非支配株主に係る四半期包括利益	8,806	9,705

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	23,665	75,669
減価償却費	7,656	8,529
のれん償却額	1,911	2,179
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	805	305
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△636	△590
受取利息及び受取配当金	△1,136	△1,390
支払利息及び社債利息	568	783
持分法による投資損益 (△は益)	△1,831	△2,863
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2,398	△32,571
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	7
固定資産除売却損益 (△は益)	△237	△11,109
売上債権の増減額 (△は増加)	△14,278	△16,194
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△11,056	4,860
仕入債務の増減額 (△は減少)	11,376	6,612
その他	△3,756	△3,692
小計	10,652	30,535
利息及び配当金の受取額	3,865	4,951
利息の支払額	△599	△364
法人税等の支払額	△2,473	△12,423
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,444	22,698
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,999	△1,938
定期預金の払戻による収入	3,521	1,722
有価証券の純増減額 (△は増加)	1,473	△7,579
有形固定資産の取得による支出	△3,724	△7,022
有形固定資産の売却による収入	378	11,314
無形固定資産の取得による支出	△923	△2,443
投資有価証券の取得による支出	△27	△11
投資有価証券の売却による収入	3,983	36,639
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△16,734
貸付けによる支出	△75	△51
貸付金の回収による収入	40	281
デリバティブ決済による収支 (純額)	—	△11,699
事業譲受による支出	—	△429
その他	△260	△428
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,386	1,619
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	47,952	△37,183
長期借入れによる収入	486	3,760
長期借入金の返済による支出	△1,580	△200
社債の発行による収入	54,999	95,000
社債の償還による支出	△10,000	△94,999
転換社債型新株予約権付社債の償還による支出	△60,000	—
自己株式の取得による支出	△50,003	△9,022
配当金の支払額	△3,873	△3,483
非支配株主への配当金の支払額	△2,598	△3,094
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△1,661	△234
その他	△554	△810
財務活動によるキャッシュ・フロー	△26,832	△50,271
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,994	2,889
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△9,006	△23,064
現金及び現金同等物の期首残高	59,709	83,263
現金及び現金同等物の四半期末残高	50,702	60,199

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2023年2月28日開催の取締役会決議により、自己株式4,366,700株の取得を行いました。また、2023年5月11日開催の取締役会決議により、2023年6月30日付で自己株式34,000,000株の消却を行いました。この他、自己株式取得等の結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が57,097百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が22,874百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	日本	インド	欧州	アジア	アフリカ	計				
売上高										
(1) 外部顧客への売上高	73,537	68,156	54,467	32,168	19,098	247,428	3,271	250,700	—	250,700
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	7,403	16	109	1,796	84	9,410	—	9,410	△9,410	—
計	80,941	68,173	54,576	33,964	19,183	256,838	3,271	260,110	△9,410	250,700
営業利益	4,264	6,487	1,885	1,920	1,108	15,666	66	15,732	30	15,762
持分法投資利益又は損失 (△)	480	△39	△259	1,220	14	1,416	415	1,831	—	1,831
セグメント利益	4,744	6,447	1,625	3,141	1,122	17,082	481	17,564	30	17,594

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、アメリカ・メキシコ等の現地法人の事業活動を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益に持分法による投資損益を加減した金額と調整を行っております。
4. 日本以外の各セグメントに属する主な国または地域  
 インド……インド、バングラデシュ、ネパール等  
 欧州……スロベニア、トルコ、オーストリア等  
 アジア……インドネシア、タイ、中国等  
 アフリカ……南アフリカ、ウガンダ、ジンバブエ等

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	日本	インド	欧州	アジア	アフリカ	計				
売上高										
(1) 外部顧客への売上高	80,147	71,040	64,685	34,967	18,869	269,709	4,296	274,005	—	274,005
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	8,452	39	5	1,773	163	10,434	—	10,434	△10,434	—
計	88,599	71,079	64,691	36,741	19,033	280,144	4,296	284,440	△10,434	274,005
営業利益	9,264	8,969	1,852	3,823	1,515	25,426	317	25,743	△9	25,734
持分法投資利益又は損失 (△)	742	△21	△550	1,783	27	1,981	882	2,863	—	2,863
セグメント利益	10,006	8,948	1,302	5,607	1,542	27,407	1,199	28,607	△9	28,597

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、アメリカ・メキシコ等の現地法人の事業活動を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益に持分法による投資損益を加減した金額と調整を行っております。

おります。

4. 日本以外の各セグメントに属する主な国または地域  
インド……インド、バングラデシュ、ネパール等  
欧州……スロベニア、トルコ、オーストリア等  
アジア……インドネシア、タイ、中国等  
アフリカ……南アフリカ、ウガンダ、ジンバブエ等

## 2. 報告セグメントごとの利益又は損失の算定方法に関する変更

第1四半期連結会計期間より、当社グループの経営成績の評価等の検討に使用している主要な経営管理指標を、経常利益から営業利益及び持分法投資損益に変更したことに伴い、セグメント利益も経常利益から営業利益及び持分法投資損益に変更しております。なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の算定方法に基づき作成したものを開示しております。